

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

第2期寄居町まち・ひと・しごと創生推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

埼玉県大里郡寄居町

3 地域再生計画の区域

埼玉県大里郡寄居町の全域

4 地域再生計画の目標

本町の人口は2000年の37,716人に達するまで増加が続いていたが、2000年以降現在まで人口減少局面に入り、今後もこの傾向が続いていくという見通しである。住民基本台帳によると、2021年に32,915人となっている。国立社会保障・人口問題研究所（社人研）の推計によると、2040年には、23,581人（2015年人口から約31%減少）に、2060年には、15,123人（2015年人口から約56%減少）になると推計されている。

年齢3区分別人口の推移をみると、生産年齢人口（15～64歳）は、2000年にかけて増加していたが、2000年から減少に転じ、今後も減少傾向が続くと推計される。年少人口（0～14歳）は、1980年から1995年まで横ばい傾向にあったが、1995年以降ゆるやかな減少傾向が続き、2000年には老年人口（65歳～）を下回った。老年人口は、増加傾向が続いているが、社人研の推計によると2025年以降減少に転じ、ゆるやかな減少傾向が続くと推計される。

本町の出生数は、1995年以降減少傾向にあり、近年は年間160人程度となっている。合計特殊出生率は全国的な傾向と同様に低下傾向にあり、1998年以降は全国平均を、さらに2003年以降は埼玉県の値を下回っており、2020年に1.05となっている。

出生数の減少と死亡数の増加に伴い、自然増減（出生数－死亡数）は2001年以降、死亡数が出生数を上回る「自然減」が続いており、2020年に212人の自然減

となっている。

社会増減（転入数－転出数）を比較すると、2003 年以降は町外への転出数が町内への転入数を一貫して上回り、転出超過が続いている。近年ではおおむね年間 70 人の転出超過となっており、2020 年は 215 人の転出超過となっている。

このような状況の中、急速に進行する少子高齢化や人口減少への対応と、生活、経済、地域コミュニティなどを維持し将来にわたり持続可能なまちづくりをいかに進めていくかが課題となっている。

これらの課題に対応するため、本計画期間中、テーマとして次の事項を掲げ、若い世代の U ターン促進やファミリー層への移住促進、結婚・出産・子育て環境の整備などの取り組みを進め、合計特殊出生率の回復（自然増減の改善）及び転入者の増加（社会増減の改善）を図ることで、人口減少に歯止めをかけ、持続可能なまちづくりを実現する。

- ・テーマ 1 暮らしの充実
- ・テーマ 2 人づくりの推進
- ・テーマ 3 魅力の向上

【数値目標】

5－2の ①に掲げ る事業	K P I	現状値 (計画開始時点)	目標値 (R6年度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 のテーマ
ア	経営革新計画策定件数	累計218件	累計308件	テーマ 1
	住宅改修資金補助件数	57件	59件	
	製造品出荷額	3,916億円	4,566億円	
	新規就農者数	6人	11人	
	農地中間管理事業による 農地の集約化面積	13ha	37ha	
	新規創業者数	24人	25人	

	町内事業所数	1,175事業所	1,178事業所	
	新規立地企業数	累計8件	累計36件	
	障害者就労支援センター登録就労者数	76人	90人	
	シルバー人材センターの会員数	324人	352人	
	よりいジョブセンターを通じた就職件数	341件	346件	
	YORI MaMaの新規登録者数	30人	34人	
	資源物回収量	488.1t	517.4t	
	エコハウス推進事業補助金交付件数	18件	25件	
	温室効果ガス排出量	△18.5%	△26.4%	
	自主防災組織主体の訓練実施組織数	14	46	
	住宅の耐震化率	82.0%	88.0%	
	ホームページアクセス数	約69万件	約73万件	
	電子申請可能手続数	15	42	
	タブレット端末利活用頻度	—	60%	
イ	合計特殊出生率	1.05	1.14	テーマ2
	妊娠届出数	153	157	
	婚姻届出数	291	296	
	住宅取得支援制度利用者による移住世帯数	—	累計120世帯	
	待機児童数	0人	0人	
	町民満足度(子育て環境)	7.4%	9.0%	
	全国学力・学習状況調査	3校	5校	

	結果			
	中学生の英検3級以上取得率	34.4%	43.8%	
	体力テストの達成度	小学校90% 中学校85%	小学校93% 中学校88%	
	健康寿命	男：17.30年 女：19.94年	男：17.64年 女：20.46年	
	町民満足度(教育環境)	13.3%	17.3%	
	図書館貸出点数	200,304点	239,122点	
	学習講座の参加者数	2,039人	2,076人	
	町民満足度(生涯学習活動)	14.7%	17.9%	
	町民満足度(スポーツ環境)	13.5%	17.4%	
	NPO等との協働活動事業数	5事業	9事業	
	町民満足度(地域活動)	7.7%	9.1%	
	人権問題研修会への参加者数	1,854人	1,942人	
	健康寿命	男：17.30年 女：19.94年	男：17.64年 女：20.46年	
	生きがい講座参加者数	3,660人	3,880人	
	シルバー人材センターの会員数	324人	352人	
	町民満足度(高齢者の生きがい)	9.7%	15.9%	
ウ	市街地地区人口	2,353人	2,492人	テーマ3
	町民満足度(中心商業地の賑わい)	3.4%	7.4%	

	入込観光客数	77万人	109万人	
	町民満足度(観光とリゾート)	4.9%	8.0%	
	住宅取得支援制度利用者による移住世帯数	—	累計120世帯	
	転入者数	1,097人	1,159人	
	環境美化サポート制度による緑地などの整備箇所	7箇所	8箇所	
	町民満足度(公園や緑地の整備状況)	11.4%	16.6%	

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

○ まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する
特例(内閣府)：【A2007】

① 事業の名称

寄居町まち・ひと・しごと創生推進事業

ア 暮らしの充実を推進する事業

イ 人づくりを推進する事業

ウ 魅力の向上を図る事業

② 事業の内容

ア 暮らしの充実を推進する事業

働きやすいまちづくり、安心した暮らしができるまちづくり、新しい
技術を取り入れたまちづくりを推進する事業

【具体的な事業】

- ・産業の振興
- ・企業誘致の推進

- ・多様な人材の雇用、就労支援
- ・環境配慮型社会の形成
- ・地域防災力の強化
- ・ＩＣＴの推進 等

イ 人づくりを推進する事業

子育てがしやすいまちづくり、多様な人材が活躍するまちづくりを推進する事業

【具体的な事業】

- ・結婚・妊娠・出産の支援
- ・子育て支援体制の充実
- ・学校教育と教育環境の充実
- ・生涯学習環境の充実
- ・多様な人の活躍、地域貢献活動の支援
- ・人権尊重と相互理解の促進
- ・生活改善による健康づくり
- ・高齢者の生きがいをづくりの支援 等

ウ 魅力の向上を図る事業

魅力あるまちづくりを推進する事業

【具体的な事業】

- ・中心市街地の活性化
- ・観光の振興
- ・移住・定住の促進
- ・良好な住環境の整備 等

※ なお、詳細は第２期寄居町まち・ひと・しごと創生総合戦略のとおり。

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（ＫＰＩ））

４の【数値目標】に同じ。

④ 寄附の金額の目安

420,000 千円（2022 年度～2024 年度累計）

⑤ 事業の評価の方法（ＰＤＣＡサイクル）

毎年度 11 月頃に外部有識者等による効果検証を行い、翌年度以降の取組

方針を決定する。検証後速やかに本町公式WEBサイト等で公表する。

⑥ 事業実施期間

地域再生計画の認定の日から 2025 年 3 月 31 日まで

6 計画期間

地域再生計画の認定の日から 2025 年 3 月 31 日まで